

参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

|  |                 |
|--|-----------------|
| 事業番号   | ★ D 17 - 6 - 89 |
| 要綱上の事業名称   | 復興地域づくり加速化事業    |
| 細要素事業名   | 市街地誘導サイン整備事業    |
| 全体事業費  | 9,758千円         |
| <p><b>【事業内容】</b><br/> 平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、女川町中心市街地においては、壊滅的な被害を受けており、平成23年9月に策定した女川町復興計画に基づき、高台住宅団地整備や機能集約によるコンパクトな市街地形成を図るとともに、商業・観光施設整備等の新たな町づくりを進めてきた。平成31年度からは復興計画の期間満了に伴い、女川町総合計画2019に移行し事業を進めている。<br/> 既存の歩行者案内標識及び道路標識は、津波により流失又は造成工事等により撤去を行っており、町民生活、商業、観光面からも多くの方々が集まる場や施設をつなぐための誘導案内サインの整備は急務となっている。<br/> 今回、誘導案内サインを中心市街地に整備することで交通の円滑化及び各施設へのアクセス向上を図るものである。</p> <p><b>【基幹事業との関連性】</b><br/> 被災市街地復興土地区画整理事業により再形成された市街地において、従前から変化した公共・公益施設の所在を車両及び人に対して案内するための施設を整備する事業である。</p> <p><b>【事業費】</b> 9,758千円（内訳は下記のとおり）<br/> 総合案内板(1基) 5,616,400円×1.1=6,178,040円<br/> 歩行者系及び車両系誘導サイン(7基) 3,255,000円×1.1=3,580,500円</p> <p><b>【事業期間】</b> 令和元年12月～令和2年3月</p> |                 |

- ※ この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。